

いっしょに 飯南



いっちなちよう

飯南町広報

平成20年10月20日 No.46

10月号

飯南町議会定例会行政報告
平成19年度会計別決算状況
まちの話題・町のうごき・お知らせなど

赤名峠で感じる街道の歴史(銀山街道ウォーキング)



財政状況と行政改革への取り組み

昨年「財政健全化法」が制定され、特別会計や一部事務組合、公社等の外郭団体、第3セクターの、収支状況や借金の返済割合、将来負担の状況等が一定の基準値(早期健全化基準)を超える、自主的な行政運営が著しく制約を受けます。

19年度決算は、この法律に基づき指標を算定し、監査委員の審査を受けました。

審査の結果、収支の健全性を示す「実質赤字比率」連結実質赤字比率は黒字であり、将来負担すべき借金の比率を表す「将来負担比率」も2003.3%で、基準値の350%を下回りました。

借金の返済割合を示す「実質公債費比率」は25.5%となり、基準値の25%を上回っています。この数値は予測済みであり、20年度末は23%程度になる見込みです。

飯南町の財政状況は、人件費の削減、行政経費や補助金等の見直し、借金の繰上償還の効果等が着実に実を結び、危機的な状況を脱しつつあります。

財政の健全化を図りながら、かした産業創出と環境保全としての山林活用をポイントとして、関係機関で構成する「飯南町産業活性化ビジョン策定会議」を7月に設置しました。

8月から、町内の誘致企業や地場企業、営農組合など約40の事業所等を職員が訪問し、実態把握を行っています。その調査結果を基に、21年度から概ね3年間の行動計画を策定し、雇用の拡大、定住人口の増加を図ります。

建設業協会と町で「建設業新分野進出推進協議会」を設立し、建設業から新たな分野への参入の検討を始めました。この取り組みを、地域雇用の拡大や活性化につなげたいと考えています。

交流人口の拡大には、多くの方に飯南町を知ってもらうことが重要です。里山コミッションでは、町内の潜在的な資源の掘り起こしや棚卸を計画し、概ねその調査が終了しました。現在、ホームページ開設と特産品のインターネット販売をセツトにした仕組みの構築を進めており、森林セラピーを中心に交流人口の拡大、特産品の宣伝販売促進を進めます。

行政改革で生み出された財源を有効に活用し、住民サービスの向上や地域の活性化に向けた取り組みを進めます。

原油等の高騰対応

昨年からの原油価格の急激な上昇は、住民生活に大きな影響を与え、穀物・肥料価格の上昇は農家に深刻な打撃を与えています。

国においては、これに対応するための補正予算が検討されています。町は、この補正予算が編成された際は、速やかに対応する考えです。

病院事業

病院事業は、本年度も患者数・医業収益ともに昨年度を下回っており、国が定めた「病院改革ガイドライン」の病床利用



地域力の向上とコミュニティ対策の推進

自治区・自治会で、現状と10年後を想定した集落診断書(カルテ)の作成作業をお願いしています。作成された診断書は、担当課で集計・分析をしています。今後は、この結果を基に、地域プランづくりを進めていただきます。

地域活性化のために実施される数々のイベントの中に、実行組織の高齢化等から継続が困難となるものや規模縮小の検討が必要なものがあるようです。地域プランづくりの話合いの中で、その運営方法や将来の方向などの検討もお願いしたいと考えています。

消防自動車ポンプ等の更新

第2分団格納庫に貨物トラックが突入する事故が6月に

率70%を達成するのが困難な状況です。地域医療を守り、住民の健康と安心を確保するためには、町・病院・住民が共通の認識を持ち、改善にあたる必要があります。

改善に向け、専任職員を配置し「改革プラン」の策定作業を行っています。今後は関係者との協議、検討を重ねながら、具体的に実現性の高い計画の策定を目指します。

株引フォレストパークとスキー場の施設整備

株引フォレストパークは、6月に株主総会が開催され、7月14日に解散しました。現在清算人が選定され、清算手続きが進んでいます。

琴引スキー場および周辺施設、都市交流センター、道の駅

保育所民営化の検討

保育所の運営について、様々な観点から検討を続けていますが、来年度の保育体制の整備民営化した場合の人材確保の両面から、保育士の確保が必要で、そのため、社会福祉協議会に協力・検討をお願いしています。

民営化した場合、管理者が行う保育の質が保たれる必要があるため、その際は指定管理希望のある法人等を募集し、運営の詳細について共に研究したいと考えています。



「頓原」情報交流館は、7月から新たな指定管理者「株飯南トータルサポート」が管理運営、経営に取り組んでいます。これらの施設は、安全性や環境衛生対策の向上、利用者の利便性確保のため、施設の修繕等を行います。

町有資産

株引フォレストパークに貸し付けている工場敷地予定地は、工場建設に至っておらず、町民の皆さんに深くお詫びいたします。

同社と今後の扱いについて協議し、「食品、化粧品、医薬部外品等への原料供給事業を充実させたい」8月から販売開始したクマ笹エキスは、国内一の多糖類を含んでおり、市場で評価される可能性が高い

国民健康保険料

国民健康保険の保険料は、前年の医療費の動向や今後の国保財政の状況を検討した結果、昨年比1人当たり2372円(1世帯当たり7058円)の減額となりました。今後も医療費の動向を注視しながら、安定した運営に努めます。

住民健康診査の状況

今年度から医療制度改革に伴う特定健診がスタートしましたが、町内の受診率は約48%にとどまっています。

定住対策と交流人口の拡大への取り組み

定住の推進には、働く場の確保が必須条件です。企業の求人情報紹介や職業相談・斡旋を行う無料職業紹介所を、赤名庁舎内に開設しました。県内と広島県三次市管内の職業相談・斡旋などが可能です。

地域の特性や環境を生かした、内発的な働く場の拡大も重要な課題です。「地域資源を活

学校施設の耐震化

学校施設は、児童生徒の学習、生活の場であるとともに、災害発生時には、住民の避難場所として重要な役割を担っており、その耐震化が求められています。耐震調査対象施設のうち、未調査であった赤来中学校の校舎と体育館については、耐震診断を実施します。

一般会計補正予算【主な内容】

今回の補正予算で、4億1200万円を増額しました。これにより町の前算規模は6億45168万円となります。

- 生命産業創造プロジェクト……………500万円
- 財政調整基金積立……………1億1400万円
- まちづくり基金……………900万円
- 簡易水道会計繰出……………2300万円
- 農業振興補助金……………700万円
- 琴引スキー場施設の維持補修経費 1000万円
- 町道整備……………1000万円
- 赤来中学校耐震調査……………500万円
- 災害復旧費……………1400万円
- 長期債の繰上償還……………1億8400万円
- 公共施設の維持補修費……………1600万円

特別会計【主な内容】

- 保険給付費の減額(国民健康保険事業会計) ▲1700万円
- 繰上償還(簡易水道事業会計)……………2800万円
- 合併処理浄化槽整備、施設の維持修繕費など(下水道事業会計)……………1200万円



歳入 81億3,623万円

普通会計(一般会計+住宅貸付会計)
(平成19年度地方財政状況調査の数値)

歳入の状況

歳入は地方交付税や国庫支出金など依存財源が82.4%を占めていますが、町税については、昨年より9.3%増加し、自主財源全体では昨年より1.4%増加しました。国庫支出金や県支出金については、災害復旧事業などが増加したことに伴い昨年より50.3%増加しました。町債については、普通建設事業を繰り延べたことなどに伴い昨年より62.6%減少しました。

自主財源 143,425(17.6%)		依存財源 670,198 (82.4%)											
町税	52,316	使用料など	91,109	地方交付税	383,448	国庫支出金	147,936	県支出金	66,558	町債	53,230	その他	19,026
分担金及び負担金	7,630	繰入金	46,240	地方譲与税	9,977	地方消費税交付金	5,346	利子割交付金	193	自動車取得税交付金	2,868	配当割交付金	117
使用料	7,584	繰越金	12,775	地方消費交付金	5,346	地方特例交付金	281	株式等譲渡所得割交付金	83	交通安全対策特別交付金	161		
手数料	648	諸収入	13,897										
財産収入	2,335												

公債費の状況

一般会計は125億円、特別会計は68億円と、飯南町全体で193億円の借入残高があります。昨年よりは17億円減少していますが、依然として高い水準にあることから、新たな借り入れの抑制や繰り上げ償還などを行い、財政の健全化を図っていきます。

会計別決算の状況

会計名	収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	814,087	793,227	20,860
国民健康保険事業特別会計	77,966	75,862	2,104
老人保健事業特別会計	104,712	109,633	△4,921
介護保険サービス事業特別会計	2,651	2,492	159
簡易水道事業特別会計	55,157	54,614	543
公共下水道事業特別会計	1,260	1,260	0
下水道事業特別会計	47,027	46,513	514
住宅新築資金等貸付事業特別会計	56	623	△567
病院事業会計	103,622	108,525	△4,903
合計	1,206,538	1,192,749	13,789

基金の状況

基金名	金額(万円)
財政調整基金	20,822
減債基金	24,888
特定目的基金	
まちづくり基金	74,752
ふるさと水と土保全基金	1,648
福祉基金	9,997
志津見ダム周辺地域整備基金	1,520
志津見ダム周辺施設管理基金	4,974
自然環境保全対策基金	22,722
国民健康保険事業基金	20,584
定額運用基金	
土地開発基金	10,001
用品調達基金	500
奨学基金	1,246

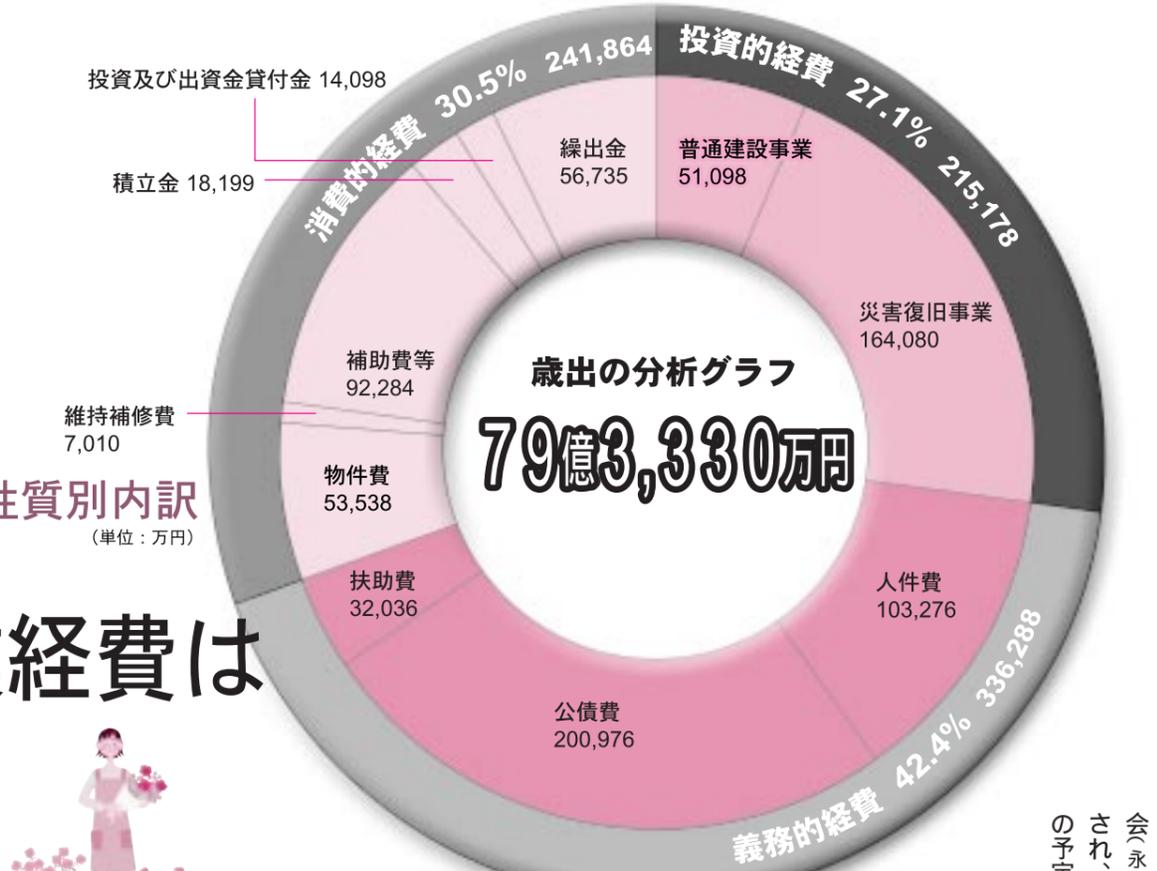
まちづくり基金に1億円を積み立てましたが、借り入れ金の繰り上げ償還の財源や単年度の歳入不足を補うために減債基金や財政調整基金を取り崩したことにより、基金残額は昨年より2億8千万円減少しました。

歳出 79億3,330万円

普通会計(一般会計+住宅貸付会計)

歳出の状況

義務的経費(人件費、公債費、扶助費)が全体の42.4%となっており、特に公債費は、20億976万円と歳出全体の25.3%を占めています。一方、投資的経費は、平成18年豪雨災害復旧事業の影響により、全体の27.1%と昨年より3.0%増加しました。災害復旧事業は昨年より89.0%増加しましたが、普通建設事業は、事業の繰り延べを行った結果、昨年より52.8%減少しました。



普通建設事業経費は大幅に減少



町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると
平成20年4月1日現在 人口: 5,795人 世帯: 2,144戸

- 使った費用 一般会計: 1人当たり137万円, 1世帯当たり370万円
- 負担した税金: 1人当たり9万円, 1世帯当たり24万円
- 借入金残高一般会計: 1人当たり216万円, 1世帯当たり585万円
- 借入金残高全会計: 1人当たり333万円, 1世帯当たり900万円
- 基金残高(貯金): 1人当たり33万円, 1世帯当たり90万円

平成19年度の一般会計と特別会計の決算認定を、9月議会に提出しました。議会では、決算審査特別委員会(永井章委員長他5人)を設置され、12月議会定例会に報告の予定で審査が行われます。

決算審査

■審査の期間 8月11日(月)～8月28日(木)
平成19年度決算について、監査委員から次のような意見を付されました。

審査意見(要旨)

1 事務経費の削減
コピー機の共同使用など、経費の削減に努力している。定期的に集約し、継続的な経費の削減に取り組むべき。

2 資金の貸付
誘致企業・指定管理者・特産品生産団体等に運転資金を貸し付けているが、条例の定めがない。条例の見直し、制定の検討が必要。

3 未収金対策
一般会計、特別会計ともに収入見込額・不納欠損額がある。収納率は向上したが、引き続き努力されたい。公共料金の未収金は、回収に努力するとともに、適正な使用料の検討も必要。

4 株引フォレストパークの返済
返済努力の姿が見られない。回収見込みの有無に関わらず請求すべきものは請求し、明確な報告を求める。

5 飯南病院
医師の積極的な参画を促し、収益向上と経費の削減に向けた検討を行い、収支均衡への努力が必要。

6 バスの運行
経営改善ができていない。病院の診察は、バス利用者優先になっているが、患者確保が収支の改善につながる。ことから、効率的なダイヤ改正を求める。

未収額総合計 1億9370万円

平成19年度末現在

一般会計分(単位:万円)	
町税	1,026
災害復旧費分担金	53
老人保護措置費負担金	17
保育料	116
CATV使用料	17
住宅使用料	638
貸付金元利収入	11,205
特別会計分(単位:万円)	
国保会計	2,172
簡易水道会計	321
住宅資金会計	2,917
下水道会計	82
病院会計(一部負担金)	808



ヤマメのつかみ取り

うまいものコーナー

イソガシンジャー



さつまいも掘り

可憐なコスモスで秋を満喫
第18回 コスモス祭 10.12(日)
 毎年色とりどりのコスモスが咲き競う東三瓶フラワーバレーで、今年もコスモス祭が開催されました。この日はさわやかな秋晴れとなり、谷あいに広がるコスモスが、訪れた約3000人を楽しませていました。イベント会場は、今年も地元有志によるテント市で賑わい、様々な催しが会場をいっそう盛り上げていました。

10.5(日) 銀山街道ウォーキング & 赤名宿さんぼ道



銀山街道ウォーキング

熊地蔵の説明を聞く参加者

まちの話

石見銀山遺跡(大田市)が世界遺産登録され、同遺跡から赤名峠を経て尾道へ続く銀山街道も、多くの方が訪れるようになりました。この街道をガイドの説明を聞きながら歩く「銀山街道ウォーキング」が今年も開催され、県内外から約300人が参加しました。今回は、三次市布野町の赤名トンネル入口付近から赤名峠を登り、赤名連坦地までを歩く約6kmのコースで行われました。参加者は、銀が運ばれた当時の様子を感じながら、ゆつくりとウォーキングを楽しんでいました。

ゴール地点となる赤名連坦地では、赤名宿さんぼ道を同時開催しました。このイベントは、銀山街道の宿場町として栄えた当時の雰囲気を一日限りで再現したものです。約30団体が着物姿で展示販売を行い、訪れた方は江戸時代の雰囲気包まれた赤名の町並みを楽しんでいました。



民家を利用した展示コーナー



子どもたちによる劇や紙芝居

赤名宿さんぼ道

まちの話

姉妹都市提携を結んでいる伊丹市との交流事業「ふるさと体験ツアー」を今年も開催しました。このツアーは、伊丹市民が毎年飯南町を訪れ、様々なイベントを体験しながら、地域の方との交流を深めています。今年も44人の参加がありました。

今年のツアーは、芋ほりやヤマメ釣り、そば打ち、餅つきなどの体験イベントが好評でした。また、コスモス祭や県民の森での散策、赤来高原りんご園でのりんご狩りもあり、参加者に自然豊かな飯南町を感じてもらうことができました。

飯南町との交流が深まりました ふるさと体験ツアー

10.11(土) 10.12(日)

まちな魅力伝えたい しまね県民大学が開校

9.26(金)

「しまね県民大学」は、ふるさとを見つめ直し、考え、学びあうことを目的に、県立生涯学習推進センターが毎年県内の各地域で開催しています。今年も、飯南町が雲南圏域の会場に選ばれ、9月26日に開校しました。同講座には、約70人が参加しており、そのうち半数が町外からの受講者です。11月までに全5回の講座が予定されており、飯南町の歴史や文化などを学びます。この講座を通して、銀山街道や森林セラピー、薬膳料理、イソガシンジャーなど、多くの方に飯南町の魅力が伝わることを期待されます。



道や森林セラピー、薬膳料理、イソガシンジャーなど、多くの方に飯南町の魅力が伝わることを期待されます。

10.13(土) 10.14(日) 潮風を感じながら自転車で疾走 しまなみサイクリング



本州と四国を結ぶしまなみ海道を自転車で行く。しまなみ海道チャレンジサイクリングが行われました。これは、子どもたちが健全に強く逞しく育つことを願って、チャレンジサイクリング実行委員会が実施したものです。今回は、頓原・志々の小学生26人が参加し、しまなみ海道を約50km走り抜きました。子どもたちは、キャンプ地で釣りを楽しみ、道中の急な坂道を励ましあいながら走りきるなど、みんなで走破した達成感を感じていました。

実りの秋を感じます 秋の味覚「きのこ」が届きました



谷地区にお住まいの方から大きなきのこが役場に届けられました。写真のきのこは、この地域ではスタケと呼ばれているもので、ホウキタケ科のきのこです。今年も天候にも恵まれ、飯南町でも多くのきのこが見られています。町内で生産された農作物も順調に育っているようで、今年も様々な秋の味覚が楽しめます。



谷地区の皆さんとの交流





地区医療懇談会で活発な意見交換

9月18日から10月18日までの30日間、町内4カ所で地区医療懇談会を開催しました。この懇談会は、町全体で飯南病院や来島診療所を盛り上げていくきっかけづくりをはじめ、両医療機関が医師不足や経営面で様々な問題を抱えている中、飯南町の中心となる医療機関としての役割をどう果たしていくべきかを検討する機会として実施したものです。今回は、町民の皆さんからいただいた意見や提案、その回答の要旨を紹介いたします。これらを参考に、安心な医療を目指して協議・検討を進めていきます。

Q 病院収入が減少しているが、分析はされているのか
病院収入が減って医療費が高くなっているという事は、外の病院にかかる人が増えているのが原因か。

A 医師不足や設備投資が必要のため、現状では難しい。糖尿病患者を対象とした教育入院など、早期治療への取り組みを考えた。

A 町内の医療機関を第一に利用される方は、60%を超えている。交通手段や受診科目、医師不足などの課題があり、解消しながら利用率の向上に努めたい。

Q 糖尿病患者が多いようだが、具体的な対策があるのか。
A 食改やウオークの会などと連携し、健康づくりに取り組んでいきたい。

Q 糖尿病予備軍の方が町内に多いと聞くが、透析を行える環境が必要だと思う。

A 町民一人ひとりが、健康について考えていく必要がある。医療機関での早期受診、個人の健康管理、そして地域での

Q 健康管理も重要であり、協力をお願いしたい。

A 院外薬局は、複数の病院の薬が管理できるメリットがある。雲南地域で約70パーセントの医療機関が取り組んでおり、前向きに検討したい。

Q 患者さんへの配慮が足りないところが多いと聞かないか。
A 接遇については、サービス委員会を設け、利用者の意見としてご意見箱も設置している。職員それぞれが自分を振り返り、改善に努めたい。医療事故防止については月一回、医療事故防止委員会を開いている。改善策について、常に検討したい。

Q 改善してほしい。
A 院外薬局を検討されているが、理由を教えてください。

Q 現状維持を基本としているが、医師の減少による入院機能の低下や診療所化等への規模縮小など、やむを得ない状況も今後考えられる。
A 町が率先して、健診業務を進めるべき。
Q 町全体の医療を見極めて、町全体の考えを教えてください。
A 町が率先して、健診業務を進めるべき。

Q 診療所のあり方について、町の考えを教えてください。
A 町全体の医療を見極めて、町全体の考えを教えてください。



Q 飯南病院は初期投資したばかりで、償還も続けていく必要があるため、医療規模の現状維持をお願いしたい。
A 医療機関の規模は、人口規模等を考慮しながら検討したい。

Q 飯南病院のような規模の医療機関では、高額医療や入院で医療収益をあげることは難しい。利便性を高めることなどが必要とされている。
A 累積欠損金の8億円はどうするつもりか。
Q 病院経営については現在の今後の計画を作っており、今年度中に病院改革プランの策定を予定している。

Q 町内で支払われている医療費は、医療費全体の1部のようだが、町内の病院や診療所を使っていないということになるのでは。
A 飯南病院のような規模の医療機関では、高額医療や入院で医療収益をあげることは難しい。利便性を高めることなどが必要とされている。



飯南町東京ふるさと会が発足



飯南町出身で現在関東一円に在住する方が集まり、ふるさと飯南町の発展に貢献することを目的に「飯南町東京ふるさと会」が発足しました。
9月27日には、東京都内で同会第1回総会が開催され、関係者など40人が出席して会則の承認と役員を選任が行われました。
町は今後、同会と交流を深

バイオマススタウン構想を策定



新ポイラー

町は、飯南町にある資源をエネルギーとして有効活用しようとして、関係機関等で構成する委員会に検討をお願いしていました。その中で、昨年度から進めていた「飯南町バイオマススタウン構想」の策定作業

が終了し、9月25日に報告書の提出がありました。この構想は、飯南町の面積の90%を占める山林を活用した、木質バイオマス利活用が中心となっています。策定にあたって、薪を使った施設暖房や、薪ポイラーを導入した施設園芸などの実験を行っており、飯南町の実態に即したものにしています。今後は、中国四国農政局、農林水産省の審議があり、早ければ11月下旬にバイオマススタウンとして認定されます。バイオマス：動植物から生まれた再生可能な有機性資源のこと

飯南町ふるさと応援寄附の状況報告

お申込み状況 10月15日現在
47件 96万円

寄附いただいた皆さん、ありがとうございます。引き続き、寄附制度に対するご理解ご協力をお願いします。

※寄附いただいた方の氏名等は、町ホームページに掲載しています。(申し出いただいた方のみ)

秋季畜産共進会を開催



9月17日、畜産センターを会場に飯南町秋季畜産共進会を開催しました。会場には約50人の関係者が参加し、子牛

- 子牛の部特選賞
首席 那須道弘さん(長谷)の愛牛
次席 森山博人さん(花栗)の愛牛
3席 土江勝美さん(角井)の愛牛 若雌の部特選賞
- 首席 宮崎 博さん(井谷)の愛牛
次席 大塚寛之さん(奥木)の愛牛
3席 那須道弘さん(長谷)の愛牛

琴引スキー場で和牛放牧



10月1日、琴引スキー場で和牛の放牧を行いました。これは、飯南町和牛改良組合が中心となって行ったもので、今回は6頭の和牛を試験的に放牧することとしており、来年度からは本格的な放牧に取り組み予定です。町内の畜産農家にとっては飼料代の節減、スキー場としては除草作業代の節約につながるなど、様々な効果が期待されます。

法的トラブルについてのお悩みうかがいます！

法テラス島根in飯南

法テラス(日本司法支援センター)は、「総合法律支援法」に基づき、平成18年から業務を開始した法人です。

今回は、飯南町に臨時の法テラス窓口を開設し、次の資力基準に該当する方を対象に、弁護士による無料法律相談を行います。

- 日時 12月5日(金) 13時～15時30分
- 会場 赤名農村環境改善センター
- 申込み 事前予約制
- 予約電話番号 050・3383・5500
- ※受付時間 9時～17時

■資力基準
月収の目安(手取り・賞与含む)

単身者	182,000円以下
2人家族	251,000円以下
3人家族	272,000円以下
4人家族	299,000円以下



お知らせ INFORMATION



自治医科大学医学部 入学者募集

- 募集人数 110人 (島根県から253人)
- 第1次試験日
 - ▽学力 1月26日(月)
 - ▽面接 1月27日(火)
- 試験会場 サンラポーむらくも松江市
- 試験科目 数学(数学I・II、数学A)、理科(物理I、化学I、生物Iのうち2科目選択)、英語(英語II・リーディング・ライティング)
- 出願期間 1月5日(月)～1月20日(火) ※1月19日(月)の消印有効
- 問合せ・出願先 〒690・8501 松江市殿町1番地 島根県医療対策課 TEL 0852・22・6683

飯南町産業文化祭開催
飯南町の基幹事業である農林業と教育文化の成果を、皆さんに披露する場として、「飯南町産業文化祭」を開催します。

今年、「うまい米コンテスト」「ヤマトイモ料理コンクール」などの楽しいイベントのほか、「環境」をテーマにしたコーナーがあります。

その他、町内の文化団体による舞台発表や展示など、様々な催しを用意しています。



- 日時 11月9日(日) 10時～16時
- 会場 赤名農村環境改善センター
- お問い合わせ 農林課農林業担当 72・03313

出雲の國 伝統芸能交流大会

出雲市・雲南市・奥出雲町・斐川町・飯南町で構成する出雲の國・斐伊川サミットの共同事業として、「出雲の國伝統芸能交流大会」を開催します。

様々な伝統芸能10団体が華々しく共演し、飯南町からは「飯南神楽同好会」が出演します。

- 日時 11月3日(日) 10時～17時(開場9時30分)
- 会場 大社文化プレイスうらら館
- お問い合わせ 政策推進課プロジェクト担当 76・2214



雲南警察署が移転します

日時 11月30日(日) 17時から
場所 雲南市三刀屋町三刀屋124番地2



電話番号も変わります TEL 0854-45-9110



司法書士無料法律相談

島根県司法書士会の司法書士が、法律・登記などの様々な悩みに応じる無料相談を、飯南町で開催します。

予約は不要で、秘密厳守で行います。

- 日時 11月8日(土) 13時～16時
- 会場 来島基幹集落センター
- 内容 遺産相続、遺言、不動産の売買、名義変更登記、貸し借り、借金・ローン、クレジット、悪質商法、会社の登記、裁判、調停、高齢者の財産管理など

今月の表紙
銀山街道ウォーキングは、石見銀山遺跡が世界遺産登録されたことに合わせ、昨年より開催されています。今年は赤名トンネル付近(三次市布野町)から赤名連坦地までを歩きました。

赤名峠は、急な坂を上り下りする銀山街道の難所として知られ、江戸時代当時の苦勞が感じられます。参加者は、ガイドが話す赤名峠の歴史に耳を傾けながら歩き、峠の頂上にある江戸時代の標柱を、感慨深げに眺めていました。



やすらかこ		あこやかに	
お名前	親族	お名前	親族
田村 松市様 (84)	俊英 (赤名)	吉川 愛和様 (新生児)	健司 (花栗)
正木 善二郎様 (79)	喜代隆 (上来島)	景山 壮真様 (俊明 (下赤名))	
田部 敬三様 (80)	一磨 (上赤名)		
日高 フミエ様 (93)	敬二 (赤名)		
松田 春枝様 (90)	利弘 (赤名)		

「国の教育ローン」 をご利用ください

- 内容 入学金、授業料、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中で1年間に必要となる資金
- 対象 融資の対象となる学校に入学・在学する学生の保護者 ※世帯収入による制限あり
- 融資額 学生・生徒一人当たり200万円以内
- 利率 年利2.65%(9月10日現在)
- 返済期間 10年以内
- お問い合わせ 国の教育ローンコールセンター TEL 0570・008656 日本政策金融公庫松江支店 (旧国民生活金融公庫松江支店) TEL 0852・23・2651

※国民生活金融公庫は10月1日、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫、国際協力銀行と統合し、株式会社日本政策金融公庫となりました。



平成21年4月1日から
**長期使用製品安全点検
制度が始まります**

製品が古くなると部品等が劣化(経年劣化)し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。

「長期使用製品安全点検制度」では、メーカーなどに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届きますので、点検を受けましょう。

下記の対象製品(特定保守製品)を購入した場合は、所有者登録をしましょう。

- ・対象製品(特定保守製品)
 - ・屋内式ガス瞬間湯沸器
 - ・屋内式ガスふろがま
 - ・石油給湯機
 - ・石油ふろがま
 - ・FF式石油温風暖房機
 - ・ビルトイン式電気食器洗機
 - ・浴室用電気乾燥機

現在お使いの製品も点検可能です。詳しくはメーカーなどにお尋ねください。

経済産業省

10月19日 改訂 島根県最低賃金 時間額 629円

この最低賃金の対象となる賃金には、「時間外・休日・深夜手当」「賞与」「精・皆勤手当」「通勤手当」「家族手当」などは含まれません。

詳しくは、島根労働局労働基準部賃金室(TEL 0852・31・1158)または最寄りの労働基準監督署にお問い合わせください。

お詫び 9月号9ページ「いのち彩る生活」に単位の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
★上段左から3行目 1² → 1³

まちのスケジュール

小さな田舎からの「生命地域」宣言 いのち彩る里 飯南町

広報いinan 10月号

町の人口5,800人(前月比+3人) 男性2,757人 女性3,043人
世帯数2,159戸

日	月	火	水	木	金	土
10/26 * 来島文化祭 (来島基幹集落センター)	10/27	10/28 □ 中学校駅伝大会	10/29 * 向村成人氏講演会 (みせん)	10/30	10/31	1 □ 頓原中文化祭 * 子ども活動 (来公:来島基幹集落センター)
2 * 紅葉祭 (志津見・彩りの森)	3 文化の日 □ 赤来中カルチャーフェスタ	4	5 * 健康学習講座 (志公:さつき会館) * 軽体操 (保健福祉センター)	6	7 * しまね県民大学 (県民の森:小田)	8 * 司法書士無料法律相談 (来島基幹集落センター)
9 * 飯南町産業文化祭 (赤名改善センター) * とんぼら探険隊 (頓公:場所未定)	10 * おしゃべり広場 (保健福祉センター) * スマイルりんご (来島保健福祉センター) * 行政相談 (保健福祉センター)	11 □ 赤名保育所地域開放日 □ 来島保育所地域開放日 □ 桜ヶ台保育所地域開放日 □ さつき保育所地域開放日 □ 頓原中修学旅行 ~14日(沖縄県)	12 * お料理しま専科 (来島保健センター)	13 * 3歳児健診 (保健福祉センター) * 島根県中央牛牛共進会 (松江市宍道町)	14 * 糖尿病教室 (保健福祉センター)	15 □ 頓原小学習発表会 □ 志々小まつり * しまね県民大学 (赤名改善センター)
16 □ 赤名小学習発表会 * 谷ふれあいまつり (谷体育館)	17 * スマイルりんご (来島保健福祉センター)	18 * 雲南地区交通安全大会 (赤名改善センター)	19 * 軽体操 (赤名改善センター)	20	21	22 □ 来島小学習発表会
23 勤労感謝の日 * 銀山・出雲街道駅伝大会	24 振替休日	25	26	27	28	29 * スポレク祭 (頓原小アリーナ)
30 * 志々地区卓球大会 (八神トレセン)	12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6

□ 教育 * 健康・保健 * 文化・体育 * その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原	7日 9日 27日 29日
志々	12日 14日
赤名	2日 4日 22日 24日
来島	17日 19日

資源物	
収集地域	収集日
頓原	19日(水)
赤来	26日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日	収集日
頓原連坦地	25日(火)	10日(月)	
八神連坦地	27日(木)	12日(水)	
志々・頓原の連坦地以外	26日(水)	11日(火)	
赤名連坦地	17日(月)	4日(火)	
来島連坦地	19日(水)	6日(木)	
赤名・来島の連坦地以外	18日(火)	5日(水)	

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。